

有限会社 芳村商店

2023年度 環境経営レポート

(対象期間:2023年 8月～2024年 7月)



発行日:2024年11月12日
改訂日:2025年1月29日

目 次

□ 環境方針	P.1
□ 組織の概要	P.2～3
□ 認証・登録の対象組織・活動	P.4
□ EA21実施体制組織図	P.5
□ 主な環境負荷の実績	P.6
□ 環境目標及びその実績	P.6
□ 環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容	P.7
□ 環境関連法規等の遵守状況、違反・訴訟等の有無	P.8
□ 代表者による全体の評価と見直し	P.8

□環境方針

<環境理念>

未来へ繋ぐ 人と資源

有限会社芳村商店は、限りある資源と常に向き合い、
事業活動を通じ社員一同で環境保全に努めます。

有限会社 芳村商店
代表取締役 芳村暢昭

環境経営方針

1. 我々は、事業活動における環境関連の法規制等を遵守します。
2. 我々は、電力、化学燃料の使用を抑え二酸化炭素の排出量を削減します。
3. 我々は、埋立処分率を減らし、資源のリサイクルに努めます
4. 我々は、水の使用量の削減に取り組めます。
5. 我々は、職場環境を整え、環境意識を高めます。
6. 我々は、環境経営を通じて、持続的な発展に努めます
7. 我々は、全従業員への環境方針の周知及び環境教育を行います。

制定日：2017年4月1日

改定日：2020年12月1日

代表取締役社長 芳村 暢昭

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
 有限会社 芳村商店
 代表取締役社長 芳村 暢昭

- (2) 所在地
 本社(登記上) 愛知県春日井市東野新町2-9-7
 本社事務所 愛知県春日井市大泉寺町443-502
 江南リサイクルセンター 愛知県江南市和田町中島60-1
 小牧マテリアルセンター 愛知県小牧市本庄字白池827-1
 津島工場 愛知県津島市神守町字二反代96(開設予定)

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
 責任者 取締役 竹内早苗
 担当者 取締役 竹内早苗
 連絡先 TEL:0568-84-2587 FAX:0568-83-4411 Mail:info@yoshimurasyouten.jp

- (4) 事業内容
 一般廃棄物収集運搬
 産業廃棄物収集運搬業および処分業
 リサイクル業

- (5) 事業の規模
 売上高 42,859万円 26期(2023年8月～2024年7月)
 廃棄物取扱量
 1.一般廃棄物 収集運搬量 1776t
 2.産業廃棄物 収集運搬量 15,810t
 3.産業廃棄物 処分量 7230t
 4.特管収集量 53.82t
 5.古紙リサイクル量 258t

2023年7月31日現在

	本社事務所	江南リサイクルセンター	小牧マテリアルセンター
従業員	14名	12名	3名
敷地面積	606m ²	1484m ²	958m ²

- (6) 事業年度 8月～7月
 (7) 設立年月日 平成11年1月29日
 (8) 資本金 1,000万円

(9) 産業廃棄物許可一覧

処分業	事業区分	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・がれき	汚泥	動植物性残さ	他
	圧縮	○	○			○				
収集運搬	破砕	○								
	選別	○	○	○	○	○	○			
	減容固化	○								発泡スチロール
	蛍光管の破砕	◎				◎	◎			蛍光管
収集運搬	許可区域	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・がれき	汚泥	動植物性残さ	他
	愛知県	●◎	○◎	○◎	○◎	○◎	●◎	●◎	○◎	※1,2,3、ダスト類
	積替え保管	●◎	◎	◎	◎	◎◎	●◎	◎	◎	※2
	岐阜県	○	○	○	○	○	○	○	○	※1、ばいじん
	三重県	○◎	○	○	○	○◎	○◎			
	滋賀県	○	○	○	○	○	○			
	富山県	○◎	○	○	○	○◎	○◎	○		ゴムくず
	兵庫県	○	○	○	○	○	○	○	○	ゴムくず
特管 収運	岡山県	○	○	○	○	○	○	○	○	※2、ゴムくず
	愛知県	引火性廃油								
特管 収運	岐阜県	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害廃石綿等								

※1…燃え殻、※2…廃油、廃酸、廃アルカリ、ゴムくず、銑さい、※3…廃油、廃酸、廃アルカリ

区分	種類	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
愛知県	処分業	02320067148号	令和3年9月14日	令和8年3月27日	
	収集運搬	02310067148号	令和4年3月18日	令和7年2月17日	積替保管含む
	特管収運	02350067148号	平成28年12月17日	令和8年11月12日	
岐阜県	収集運搬	02100067148号	令和2年4月19日	令和7年4月18日	
	特管収運	02150067148号	令和3年8月26日	令和8年3月8日	
三重県	収集運搬	02400067148号	令和6年6月21日	令和13年4月14日	
滋賀県	収集運搬	02501067148号	令和3年8月25日	令和8年6月5日	
富山県	収集運搬	01604067148号	平成29年11月28日	令和9年11月27日	
兵庫県	収集運搬	02804067148号	令和6年5月10日	令和13年5月9日	
岡山県	収集運搬	03300067148号	令和2年6月30日	令和7年6月29日	

(10) 一般廃棄物許可一覧

区分	種類	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
春日井市	収集運搬	1-15	令和6年3月29日	令和8年3月31日	
小牧市	収集運搬	第32号	令和6年2月27日	令和8年3月31日	
江南市	収集運搬	6-許 第32号	令和6年3月11日	令和8年3月31日	
大口町	収集運搬	大口町許可指令-第34号	令和6年3月13日	令和8年3月31日	
扶桑町	収集運搬	扶桑町許可第25号	令和5年3月2日	令和7年3月31日	
一宮市	収集運搬	一宮市清対第139号	令和6年3月27日	令和8年3月31日	

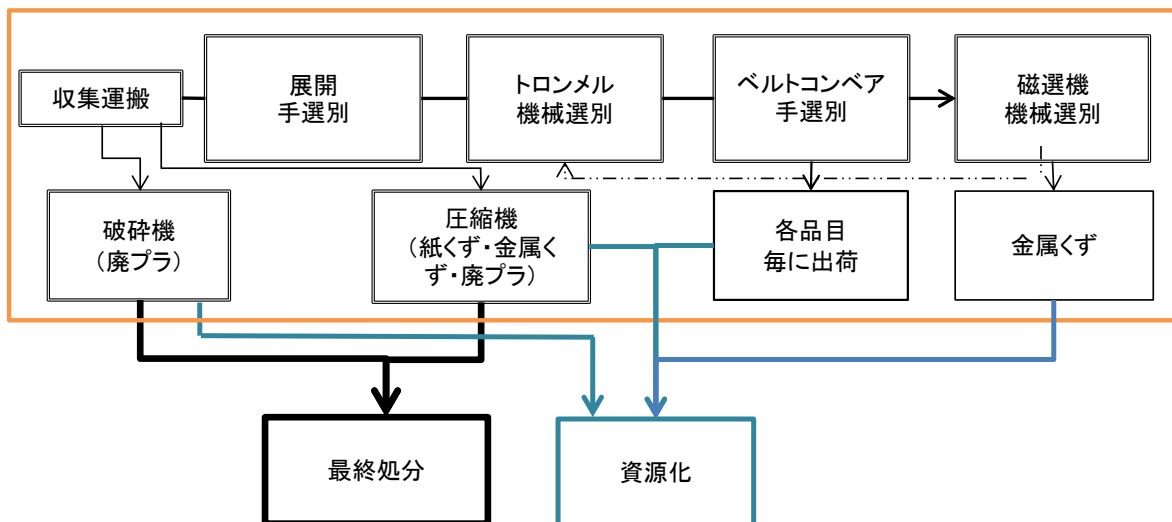
(11) 運搬車両及び中間処理施設設備

運搬車両種類と台数	4tバックカー車4台 ウイング車2台、営業車2台			
作業機械の種類と台数	3tユニック車4台 2tユニック車2台 アームローラー車5台			
バックホー3台 ミニバックホー1台 フォークリフト4台				
施設名	江南リサイクルセンター			
処理施設の種類	選別	破砕	圧縮	積替え保管
設備名	トロンメル	二軸破砕機	圧縮梱包機	
機械の容量	選別機、 風力選別機	15kw×2基 (40馬力)	3相200V、2.2kw	保管上限 48.53m ³ 保管面積 36.11m ²
処理する廃棄物の 種類と処理能力	木くず・紙くず・繊維くず・金属くず・ 廃プラスチック類・ガラス・陶磁器類・がれき 216m ³ /日	廃プラスチック類 (2.8トン未満)	廃プラスチック類 1.008t/日 紙くず0.96t/日 金属くず1.92t/日	廃プラスチック類・金属くず・ガラス 陶磁器くず・がれき類(石綿含有 産業廃棄物を含む、水銀使用 製品産業廃棄物含む)4品
施設名/面積	小牧マテリアルセンター			
処理施設の種類	蛍光灯の破砕	減容固化	圧縮	積替え保管
設備名	廃蛍光管クラッシャ	発泡スチロール減容機	縦型圧縮	
機械の容量	0.17kw	3.7kw×2基	4.0kW	保管上限 9.24m ³ 保管面積 9.20m ²
処理する廃棄物の 種類と処理能力	蛍光管 (水銀含有産業廃棄物) 2.96t/日	発泡スチロール (廃プラスチック類) 0.376t/日	廃プラスチック類 3.392t/日	廃プラスチック類・紙くず・木くず・ 繊維くず・動植物性残さ・ 金属くず・ガラス・がれき類
施設名/面積	小牧マテリアルセンター			
処理施設の種類	選別	圧縮	破砕	圧縮
設備名	リサイクル4			
機械の容量	アルミセパレーター 1.5kw 磁力選別機 1.0kw 引き出しコンベア 10kw	5.0kw	2.2kw	25t 7.5kW
処理する廃棄物の 種類と処理能力	廃プラスチック類・金属くず・ ガラスくず・コンクリートくず及 び陶磁器くず 43.2m ³ /日	金属くず 4.952t/日	廃プラスチック類 (ペットボトルに限る) 2t/日	金属くず4.952t/日 廃プラ1.008t/日 紙くず0.96t/日 金属くず1.92t/日

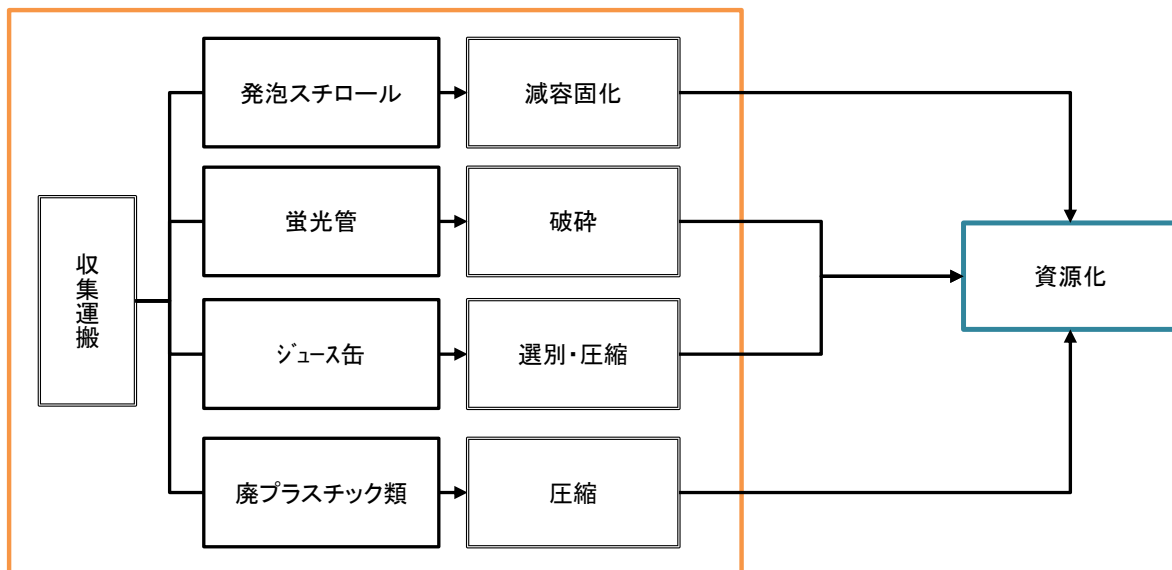
(12) 処理方式及び処理工程

1.江南リサイクルセンター

※ は自社処理



2.小牧マテリアルセンター



□認証・登録の対象組織・活動

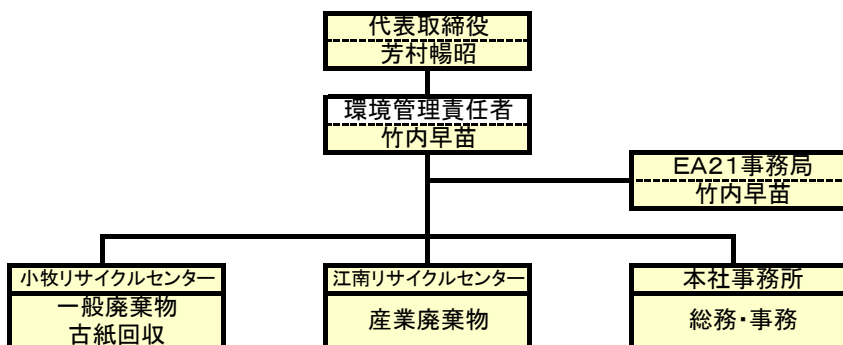
登録組織名:

対象範囲:

有限会社 芳村商店

全組織・全活動

□EA21実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境方針の下、環境目標の達成に向けて、環境活動計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤環境活動レポートの内容に関して承認を行う。
	⑥代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②環境方針、環境目標並びに活動計画やレポートに関して作業指示を行う。
	③作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	④法規制等の遵守状況をチェックする。
	⑤環境方針及び自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。
	⑥環境活動の取組状況を確認し、環境目標の達成状況を評価する。
	⑦問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑧環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑨EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長	①責任範囲の環境目標及び環境活動計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
	③火災対応訓練の実施
EA21事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境活動計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の計画作成。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。
	⑩環境活動レポートの作成し環境管理責任者に報告する

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年8月～ 2022年7月	2022年8月～ 2023年7月	2023年8月～ 2024年7月
二酸化炭素 総排出量	kg-CO ₂	388,550	330,556	386,868
電気使用量	kWh	28,720	42,486	52,327
化石燃料使用量	L	146,264	121,801	141,985
一般廃棄物排出量	kg	257	252	146
受託した産業廃棄物の 最終処分比率の低減	%	24.6	23.4	24.3
水使用量	m	223.5	383.0	324.5

※電力の二酸化炭素排出量換算値

0.494 kg-CO₂/kWh

(中部電力2014年実績:調整後)

※化学物質の使用はありません。

□環境経営目標及びその実績

項目	基準値※1	目標値				取組年度使用量	実績原単価	評価
	2022年8月～ 2023年7月	2023年8 月～ 2024年7 月	2024年8 月～ 2025年7 月	2025年8 月～ 2026年7 月		2023年8月～ 2024年7月		
売上高(万円)	41,821	43,000	46,000	47,000		42,859		
電力使用量 (kWh/万円)	1.016	1.000	1.006	0.996		52,327	1.221	✕
軽油使用量 (L/万円)	2.789	2.770	2.761	2.733		137,522	3.209	✕
ガソリン使用量 (L/万円)	0.110	0.100	0.109	0.108		3,891	0.091	○
二酸化炭素排出 量 (Kg-CO ₂ /万円)	7.904	7.900	7.825	7.746		386,868	9.027	✕
一般廃棄物排出 量(※1/万円)	0.006	0.006	0.006	0.006		146	0.003	○
受託した産業廃棄 物最終処分量の比 率(%) ※2	23.37%	23.20%	23.14%	22.90%		24.37%	-	✕
水使用量 (上水道に限定) m ³ /万円	0.0057	0.0056	0.0056	0.0055		235	0.0055	○
環境配慮活動	地域資源回 収への協力	-	-	-		春日井本社 地域清掃活動 1回/月 実施済	-	○

※1 目標設定を原単価に変更、25期の数値を基準値とする。

※2 最終処分の比率＝最終処分(埋立)量/産業廃棄物総排出量

□環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価 (結果と次年度の取組内容)
電力による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	◎		
・空調温度の適正化(冷房は適温から1度上げる。)	△	継続	小牧マテリアルセンターが1年間稼働となり、消費電力が増加。その他すべての事業所でも使用電力は増加した。特に江南センターでの消費量が増えた。春日井事務所では、蛍光灯の一部をLEDに変更するなどの対策をとった。
・昼休みの消灯	◎	継続	
・不要照明の消灯	◎	継続	
・OA機器の省エネモード設定	△	継続	
・新たな節電対策	✖	継続	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	◎		
・アイドリングストップ	✖	継続	今年より、実績原単価で比較したが、使用量だけでなく、実績原単価も増加した。稼働車両が増加することにより、効率の良い運行計画を立てて行けるようにする。
・買換え時は燃費マークを優先する	◎	継続	
・ドライブレコーダーなどを導入し、車両の運転における燃料効率の改善を図る	◎	継続	
・排気ガスや騒音のレベルを抑えるため適正な車輛整備を行う	◎	継続	
一般廃棄物の削減			
数値目標	◎		
・私物のゴミは各自持ち帰る	◎	継続	事業所から排出される紙ごみはリサイクルできているので、排出量も抑えられている
・廃棄物の計量・集計実施	◎	継続	
・廃棄物と資源ごみの分別徹底	◎	継続	
産業廃棄物(最終処分比率)の削減			
数値目標	◎		
・容量から重量への計量の変更	◎	継続	埋立の処分比率は増加している。今以上の分別を強化するためには、人員増が必要である。
・廃プラスチック類破碎による減量化	◎	継続	
・分別の徹底による有価物化	◎	継続	
節水			
数値目	◎		
・止水ノズルの設置・点検	○	継続	ほとんどが業務に必要な使用量であり、無駄な水道の使用は見られない
・節水シールの貼り付けによる注意喚起	○	継続	
・雨水の再利用の設備検討	✖	継続	
社会貢献			
	◎		
・清掃活動	○	継続	清掃活動、資源回収の協力は引き続き実施していく。
・地域の子供会の資源活動への協力	◎	継続	

□環境関連法規等の遵守状況、違反・訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物の許可申請	
騒音・振動規制法	圧縮機、選別機、発泡スチロール減容機、蛍光灯破砕機	
江南市火災予防条例	江南市消防本部の検査済	
小牧市火災予防条例	小牧市消防本部の検査済	
春日井市条例	春日井事務所	
江南市条例等	江南リサイクルセンター、	
廃棄物の適正な処理の促進に関する条例	愛知県産業廃棄物適正処理指導要綱	江南リサイクルセンター、

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反・訴訟等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

ウイズコロナからアフターコロナに変わり、世の中が元に戻ると期待していた時期ではありますが、変わらず世の中の不景気が続いております。そして、今の状況に合わせた時代づくりを行っていかねばなりません。

当社を振り返り、業績に関しては若干上向きに進んでおりますが、環境負荷の面では、芳しくない状況ではあります。2拠点での稼働を行うことで作業の効率化は行われ、小牧マテリアルセンターでは、ジュース缶のボトルTOボトルやプラスチック類のリサイクルにおいては成長をしておりますが、当社全体でのリサイクル率においては伸び悩む傾向にあります。顧客のニーズと適正処理の順守を最優先に行う事での結果となりましたが、環境負荷軽減への提案も忘れずに行うことが必要と考えます。

又、当社の二酸化炭素及び軽油の使用に関しても仕事量増加と共に増加傾向にありますが、小さな変化を大切にしていってアイドリングストップや節電を今一度見直すことにより社員一同意識を高めていきたいと思っております。

2030年の持続可能な目標に向けてリサイクルを通じて我が社ができることを常に意識し続け、目標に向けて諦めない姿勢を持つことで、明るく豊かな未来を子ども達へバトンを渡せるように頑張っていきたいと思っております。